

各業種の進捗状況の概要(2013年度実績)

	目標指標	基準年度 ／BAU	目標水準	2013年度実績	進捗率	想定比	2014年度 の見通し	目標の 引き上 げ	CO2排出量 2013年度実績 (万t-CO2)	2020年以降の「低 炭素社会実行計 画」策定状況
一般社団法人 日本新聞協会	エネルギー消費量	2005年度	▲13%	▲23.4%	180%	記載なし	記載なし	なし	50.7万tCO2	記載なし
公益社団法人 全国産業廃棄物連合会	温室効果ガス排出量	2000年度	設定なし (2000年度: 451.6万tCO2)	460.2万tCO2 (2000年度比+2%)	不明 (2013年度の 想定値の記載 がないため)	記載なし	記載なし	なし	460.2万tCO2	記載なし
一般社団法人 全国ペット協会	CO2排出量原単位	2012年度	0.0027万tCO2 /(万m2・万h)	0.0035万tCO2 / 万m2・万h (+28%)	-28%	2013年度見 通しに対して 27.9%増加	記載なし	なし	0.7518万tCO2	記載なし

(注1)2013年度実績及び2014年度の見通しについて、基準年度比での削減目標を掲げた業種は基準年度比の削減率を、BAUからの削減目標を掲げた業種はBAUからの削減量をそれぞれ記載。

(注2)「進捗率」は、目標水準と比較した2013年度実績の比率。

【進捗率＝(基準年度の実績水準－当年度の実績水準)／(基準年度の実績水準－2020年度の目標水準)×100(%)】

※ 全国産業廃棄物連合会は低炭素社会実行計画未策定のため、2020年度の目標水準が設定されておらず、2013年度ベースで記載。

(注3)「想定比」は、2013年度について予め想定した水準と比較した実績値の比率。

【想定比＝(基準年度の実績水準－当年度の実績水準)／(基準年度の実績水準－当年度の想定した水準)×100(%)】

(注4)「目標の引き上げ」は、低炭素社会実行計画においてこれまで目標を変更した年度及びその水準。

(注5)CO2排出量2013年度実績については、日本新聞協会・全国ペット協会は調整後排出係数、全国産業廃棄物連合会は電力の使用は実排出係数、非エネ起CO2はインベントリの係数を使用。

(注6)着色している業種は、2013年度実績において進捗率が100%を超過している業種。